広島大学

資料５－２⑥

連携病院指定の進捗状況および昨年度の事業報告と今年度の事業計画について

中国・四国ブロック

広島大学病院

第10回小児がん拠点病院連絡協議会
（2019年6月19日）

広島大学

病院概要 | ご来院のみなさまへ | 診療科・部門のご案内 | 施設のご案内 | ご相談窓口

Home > 広島大学病院 > 小児がん拠点病院

- 概要
- ご来院のみなさまへ
- 診療科・部門のご案内
- 施設のご案内
- ご相談窓口

- がん治療センター（がん診療連携拠点病院）
- 小児がん拠点病院
  - 小児がん拠点病院とは
  - 診療実績
  - 小児がん医療相談
  - スタッフ紹介
  - 中国・四国ネットワーク
  - ファミリーハウス
  - 小児がんに関する臨床研究
  - 中国・四国地域の小児がん患者さんとご家族のためのサポートブッ

小児がん拠点病院

平成25年2月、広島大学病院は「小児がん拠点病院」に指定されました。 厚生労働省・報道発表

小児がん拠点病院とは	セカンドオピニオンについて	ファミリーハウス
診療のご案内	スタッフ紹介	小児がんに関する臨床研究
診療実績	中国・四国ネットワーク	サポートブック
小児がん医療相談	新聞報道	外部情報サイト

昨年度の事業報告・今年度の事業計画

広島大学

- 中国四国ブロック連絡協議会（年1回開催）
- 医師間テレビ会議（年9回開催）
- 看護カンファレンス（年9回開催）
- 中国・四国ブロック小児がん看護研修会（年1回開催）
- 相談支援部会（年2回開催）
- 小児がんの子どもの教育セミナー（年1回開催）
- 九州・沖縄ブロック小児がん拠点病院テレビ会議への参加
- AYA世代がん部門設立、AYA世代キャンサーボード開催
- 広島がん・生殖医療ネットワーク（HOFNET）への参加
- 国際共同臨床試験への参加：肝芽腫、胚細胞腫瘍

第6回中国四国ブロック連絡協議会（年1回）

広島大学

（出席者：連携病院医療者，各県のがん対策部署，がんの子ども守る会支部代表）

2019年1月12日
- 中四国ブロックの連携体制各施設の現況報告
- 小児がんの子どもの教育セミナーについて
- 神戸陽子線センターにおける小児がん陽子線治療の現況

【小児血液・がんセミナー in 中四国】（会場+ネット配信）
- 小児肝がんに対する国際共同試験と臨床研究法への対応
- 小児白血病の病態解明と治療成績の変遷

出席者数（協議会）

医師：35名
看護師：4名
行政： 5名
がんの子ども守る会：3名
その他：4名
合計：51名

2019年度　中国四国ブロック連絡協議会

2020年1月17日　開催予定

医師間テレビ会議（平成30年度：9回開催）

広島大学

回数	日時	参加者	内容
第49回	2018/4/25	15病院医師 看護師 広島県・岡山県職員	今年度の会議開催予定について 症例提示担当について 小児がん全国登録について 神戸陽子線センターの現況報告 症例検討：前腕蜂窩織炎との鑑別を要する皮下原発腫瘍
第50回	2018/5/23	18病院医師 看護師 広島県・岡山県職員	小児がん全国登録について 第9回中四国免疫不全症研究会について 中国四国小児造血細胞移植セミナーについて Pazopanibの使用状況調査について 血友病診療体制について 症例検討：ハイリスク横紋筋肉腫StageⅣの2症例
第51回	2018/6/27	17病院医師 看護師	第8回小児がん拠点病院連絡協議会報告 小児がん拠点病院連絡協議会相談支援部会及び中国・四国ブロック小児がん相談支援部会報告 小児･AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会について 中国・四国ブロック小児がん看護研修会の開催について Pazopanibの使用状況調査について 症例検討：歩行障害を呈したダンベル型腫瘍 悩ましい経過をたどる前縦隔卵黄嚢腫瘍stage Ⅳ optic pathway gliomaの治療
第52回	2018/7/25	18病院医師 看護師 広島県職員	小児がんの子どもの教育セミナーについて 症例検討：BCGリンパ節炎を契機に診断された慢性肉芽腫症の2例 高リスク神経芽腫の一例

医師間テレビ会議（平成30年度：9回開催）

広島大学

回数	日時	参加者	内容
第53回	2018/9/26	18病院医師 看護師 岡山県職員	小児がん診療施設 情報公開資料 更新の依頼について 「小児がん拠点病院等の整備に関する指針」への対応について 「地域ブロック協議会」の設置について 小児がん連携病院指定に関する要件について 症例検討：小脳のpilocytic astrocytomaの治療について 高リスク神経芽腫の治療に関して
第54回	2018/10/24	14病院医師 看護師	小児がん拠点病院の新規指定及び現況報告について 中四国小児造血幹細胞移植セミナー（11/4岡山市）について 第56回小児がん中国・四国ネットワーク会議について 「小児がん拠点病院等の整備に関する指針」への対応について 地域連携クリティカルパスについて 症例検討：SPI1融合遺伝子T-ALLの1例
第55回	2018/11/28	17病院医師 看護師 岡山県職員	Eye Visionのバージョン・アップについて 九州・山口 小児血液腫瘍研究会と九州・沖縄ブロックの拠点病院会議の合同開催について 症例検討：早期再発（髄芽腫、ホジキンリンパ腫）、治療抵抗性（骨肉腫）の3症例

医師間テレビ会議（平成30年度：9回開催）

広島大学

回数	日時	参加者	内容
第57回	2019/2/27	19病院医師 看護師 広島県職員	第9回小児がん拠点病院連絡協議会報告 第8回小児がん拠点病院の指定に関する検討会報告 九州・沖縄地域小児がん医療情報提供体制協議会および各種研修会・セミナー案内 症例検討：予防的ミカファンギン投与中にCandida parapsilosis感染を発症した急性前骨髄球性白血病 皮膚限局型ランゲルハンス細胞組織球症に併発したLCH関連中枢神経変性疾患 急性リンパ性白血病 若年性顆粒膜細胞腫疑いの1例
第58回	2019/3/27	12病院医師 看護師 広島県職員	小児がんの子どもの教育セミナー報告書について 症例検討：胸椎原発ALCLの1例

2019年度　医師間テレビ会議

第59回　2019/4/24，第60回　5/22　開催済み

6/26，7/24，9/25，10/23，11/27，2020/2/26，3/25　開催予定

看護カンファレンス（平成30年度：9回開催）

回数	日時	参加者	内容
1	2018/4/25	17病院看護師	救急カートの現状について
2	2018/5/23	15病院看護師	思春期の患児のボディイメージの変化に対する声掛けや対応について
3	2018/7/25	16病院看護師	化学療法中の清潔ケアを拒否する児への対応、関わり方、介入方法などについて
4	2018/8/22	16病院看護師	アンケート調査に関する申し合わせについて 妊孕性の温存について
5	2018/10/24	15病院看護師	曝露予防に関するアンケート結果について 脳腫瘍患児への介入や他施設での経験について
6	2018/11/28	17病院看護師	思春期の患児への感染予防への指導や意識づけについて
7	2019/1/23	15病院看護師	食のこだわりが強い児への栄養指導の介入について
8	2019/2/27	13病院看護師	児を取り囲み一人で抱え込んでしまう親に対する介入について
9	2019/3/27	15病院看護師	きょうだい支援について プレパレーションの考えを取り入れた「ケアモデル」の活用について

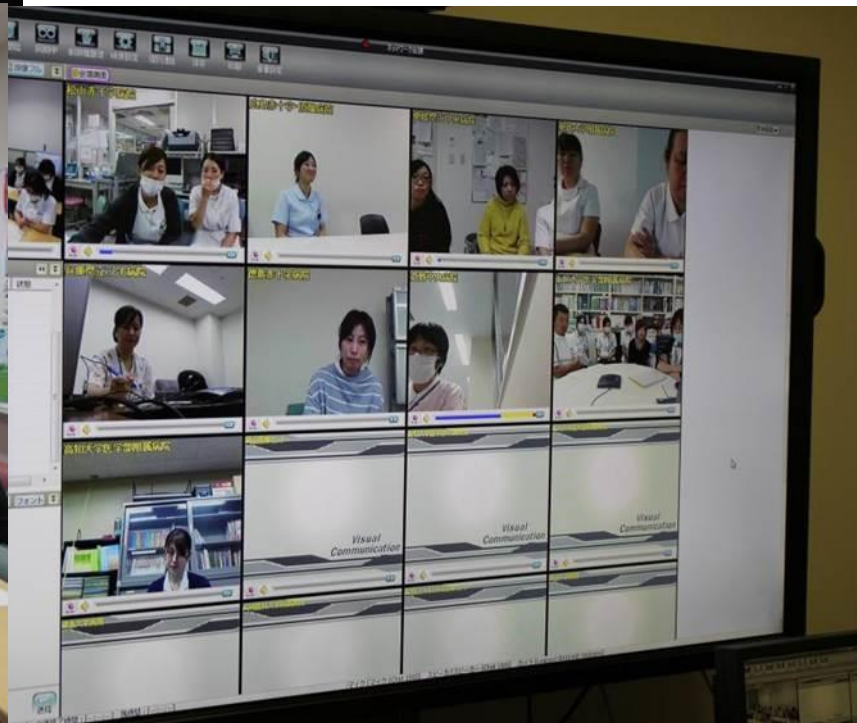
※平成27年度～平成30年度　計35回開催

2019年度　看護カンファレンス

2019/4/24，5/29　開催済み

7/24，8/28，9/25，11/27，2020/1/22，2/26，3/25　開催予定

広島大学


Visual Communication
Visual Communication
Visual Communication

第5回中国・四国ブロック小児がん看護研修会

広島大学

プログラム　　平成30年9月27日（木）-28日（金）　会場：広島大学病院

	内容	講師
1	小児悪性固形腫瘍の標準治療と当科でおこなっている免疫療法	広島大学病院　小児科　唐川　修平　先生
2	小児がんの子どもをもつ家族への支援	千葉県こども病院 家族支援専門看護師　山口　佐也加　先生
3	小児がん患者さんが利用できる社会資源について ～小児がん患者さんとご家族のためのサポートブックの紹介～	広島大学病院 MSW　横山　弘子　先生 荒井　恵　先生
4	プレパレーションを取り入れたケア方法の開発 -小児看護ケアモデルの活用-	県立広島大学 看護学科長　松森　直美　先生
5	CV管理に関するプレパレーションを取り入れたケア方法の検討	県立広島大学 看護学科長　松森　直美　先生
6	グループワーク グループで実践例の紹介 各施設から意見交換したいこと	
7	発表・まとめ グループワークでディスカッションした内容を発表	

2019年度　第6回中国・四国ブロック小児がん看護研修会

2019年10月31日-11月1日　開催予定

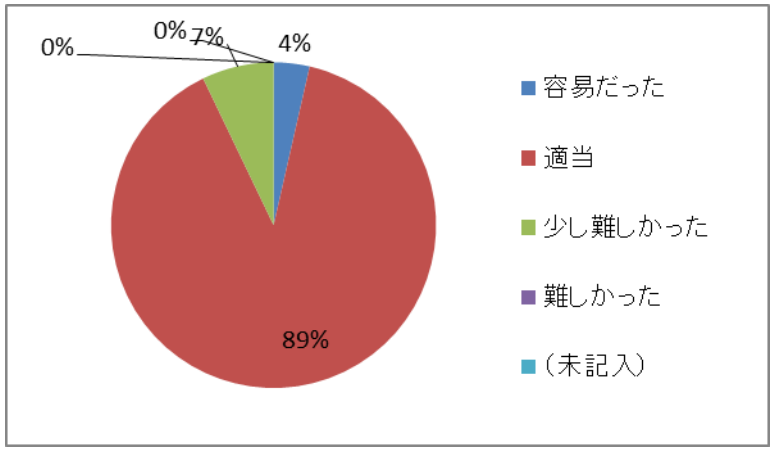
14施設 28名 参加

第5回中国・四国ブロック小児がん看護研修会

広島大学

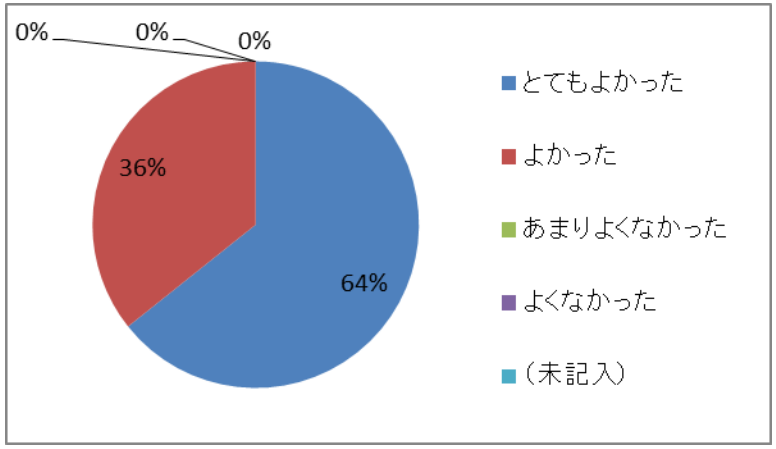
アンケート結果

今回の研修は現在のあなたにとって適当でしたか



- 普段の看護ケアの中で、家族看護や子どもとの関わりについてゆっくりと考える場になりました。
- 現場で看護していることの話がちょうど聞けてすごくタイムリーで役に立ちました。
- 今実際に感じている問題（家族支援や児との関わりetc）について他施設の方から意見をいただける良い機会となった。
- 基本的なことを振り返ったり、新たな知識を沢山得ることができた。

講義内容について

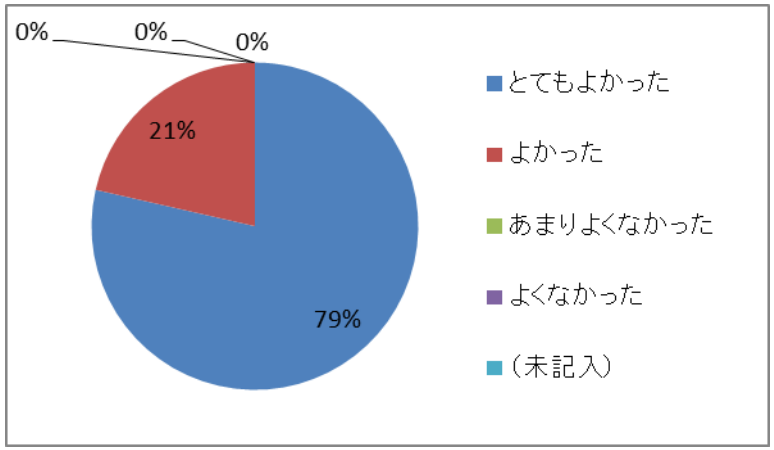


- Dr.の話もとてもわかりやすかったです。治療が今どの段階なのか、固形腫瘍はわかりにくく困っていたので、自施設にもこの資料を見せようと思います。
- 家族支援の内容は特に、Nsの思い込みで家族と接していないか、自分を振り返ることができた。今後病棟に戻ったら、家族とのかかわりについて一人一人のPtについて見直していきたいと思う。
- 様々な職種の方の話を聞くことができ、今後病棟に戻って患者さんと関わる上で参考にさせていただきたいと思った。

第5回中国・四国ブロック小児がん看護研修会

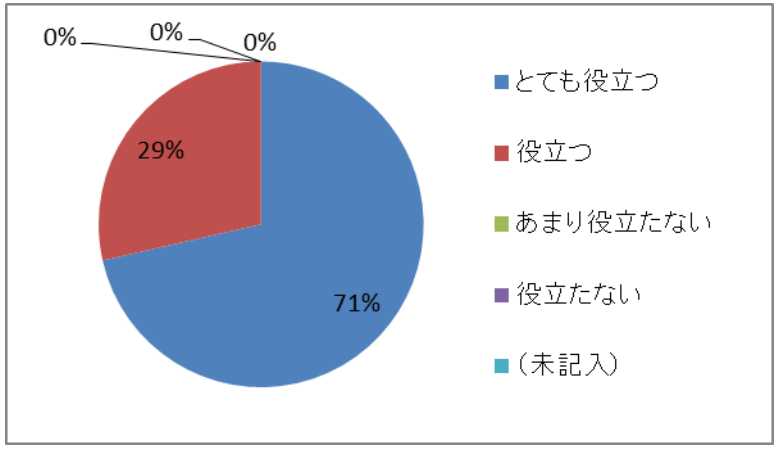
広島大学

グループワークについて



- 他施設での取り組みについて知ることができた。困りごとをグループのみんなで話し合う場となった。
- 他施設の色々な意見をきうことができ、自分では思いつかないことなどを聞くことができたため、是非、自施設で活用していきたいと思う。
- CV固定法について色々と意見が頂けて、病院に持ち帰り実践してみようと思った。
- 他施設でも同じような悩みがある事を知り、少し安心できた。

看護ケアに役立つと思いますか



- 他施設でのとりくみはとても参考になりました。励まされたように思います。
- 今回の勉強会で自分たちが今行っているケアがもっと良いものになるような気がする。
- 他施設からいいアドバイスをいただいたので、持ち帰って実践したい。
- コミュニケーションであったり、状況をアセスメントする能力のUPには、経験も必要とは思うが、工夫できる知識も大切だと思うので、今回いろいろ知ることができ、とても良かったと思う。

相談支援部会（平成30年度：2回開催）

回数	日時	参加者	内容
1	2018/6/27	13施設相談員	自己紹介および現状報告 第8回（平成30年度第1回） 　小児がん拠点病院連絡協議会　相談支援部会について 小児がん相談員専門研修開催について 会の運営について AYA世代への取り組みと小児科の関わりについて
2	2018/12/19	13施設相談員	第9回（平成30年度第2回） 　小児がん拠点病院連絡協議会　相談支援部会について 【講義】小児がん領域における妊孕性について 小児がん患者さんとご家族のためのサポートブックの活用について

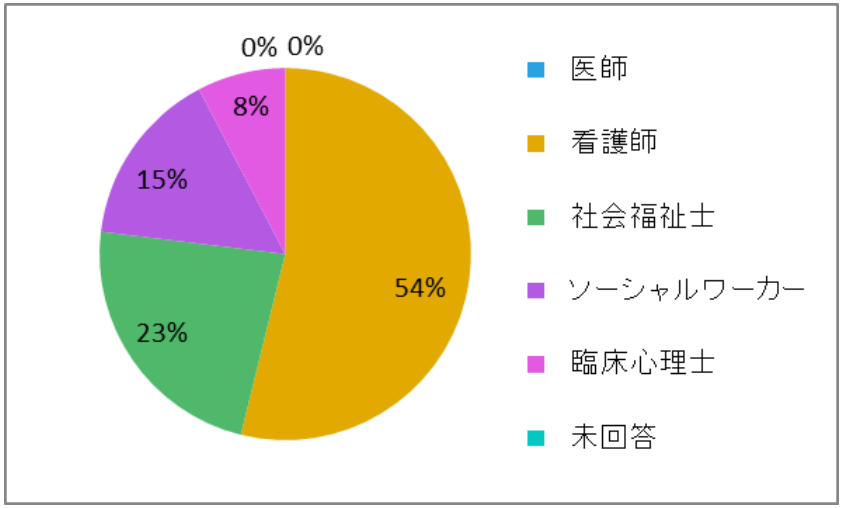
※平成28年度～平成29年度　計7回開催

平成29年度に中国・四国ブロック相談支援部会の協力を得て
小児がん患者さんとご家族のためのサポートブック発行
広島大学病院ホームページからもダウンロード可能
https://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/childhoodcancer/supportbook

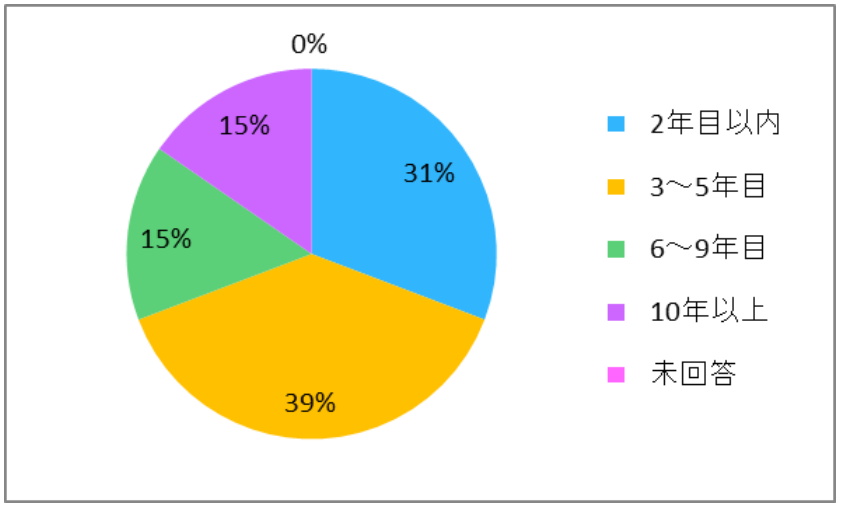
2019年度　相談支援部会
2019/6/26，12月　開催予定
サポートブックの改訂版を発行予定

相談支援部会（アンケート結果）

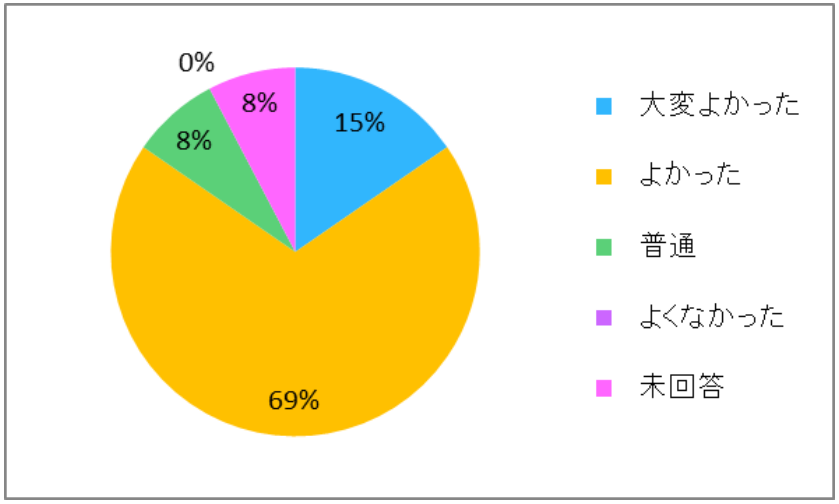
職種について教えてください



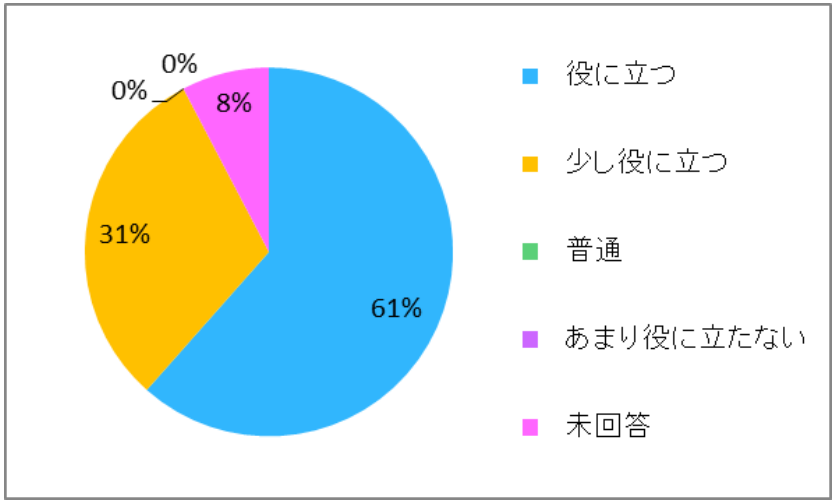
小児がん相談の経験年数を教えてください



今回の研修「小児がん領域における妊孕性について」



今回の研修（講義）は役にたちますか



第4回小児がんの子どもの教育セミナー

広島大学

2018年8月18日（土）13：30～16：30
広島県医師会館　2階　201会議室
参加人数：47名

小児がんの子どもの教育セミナー

平成29年10月に閣議決定された「第3期がん対策推進基本計画」の中で，小児・AYA（思春期・若年成人）世代のがん患者のサポート体制，特に高校教育の段階での取り組みが遅れている現状に触れ，入院中・療養中の患者に対して，教育現場や地域社会での受け入れ体制整備が求められています。
そのための施策として，医療従事者及び教育関係者の連携を強化し，両者一体となって療養中の生徒に対する教育支援の充実に取り組む必要があります。
今回，「長期入院患者の高校教育」をメイン・テーマとして取り上げ，教育関係者，医療従事者，患者とその家族など様々な立場の声を共有することを通して，小児がんをはじめ長期入院を必要とする患者が治療を受けながら安心して学業を継続できるような教育環境の整備に向けた連携の場とすることを目的としてセミナーを開催します。

開催日時 ▶ 平成30年8月18日（土）13:30～16:30

開催場所 ▶ 広島県医師会館　2階　201会議室
〒732-0057　広島市東区二葉の里三丁目2番3号

参加対象者
- ▶広島県内の小・中・高等学校および，特別支援学校教員，養護教諭等
- ▶教育委員会等の教育行政関係者
- ▶小児がん医療に携わる医療従事者（医師，相談員等）

広島大学病院
（小児がん拠点病院）

主催　広島大学病院（小児がん拠点病院）
共催・後援　広島県，広島県教育委員会，広島市教育委員会

プログラム

13:30　開会のあいさつ　広島大学病院　小児科　教授　小林 正夫

－第 1 部－
テーマ：長期入院患者の高校教育を考える

司会　広島大学病院　小児科　教授　小林 正夫

13:40　講演1「広島大学病院での取り組み」
広島大学病院　小児科　臨床心理士　井上 雅美　先生

14:10　講演2「難病学生の教育と人権」
難病学生患者を支援する会　久保田 一男　様
久保田 鈴美　様

14:40　休　憩

－第 2 部－　座談会

14:50　小児・AYA世代のがん患者が，長期入院中においても適切な教育を受けることができる環境を整備するために必要なサポート等について，小児がん経験者とその家族による座談会を通して，参加者を交えた意見交換をいたします

16:20　閉会のあいさつ　広島大学病院　小児科　診療准教授　川口 浩史

参加申込は、WEB（https://goo.gl/forms/kUpTusjCvWht4Ze2）よりお願いします。
詳しい場合は広島大学病院医療支援グループへメールもしくはFAXにてお知らせください。
✉：byo-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp　Fax: 082-257-1720　Tel: 082-257-6279

WEB申込QRコード

参加者内訳

教育関係者：16
行政関係者：　2
医療関係者：13
その他：　　16

2019年度　第5回小児がんの子どもの教育セミナー

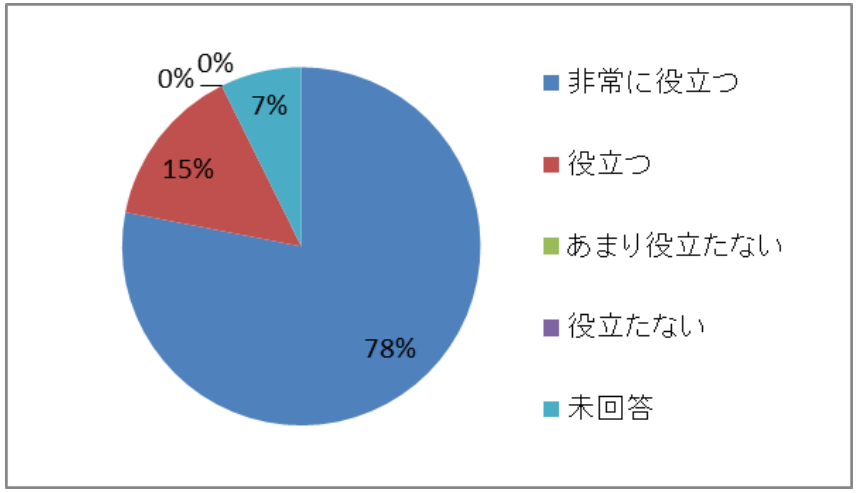
8月31日　開催

第4回小児がんの子どもの教育セミナー

広島大学

アンケート結果（回答41名　回答率87%）

本日のセミナーは、いかがでしたか？		
非常に役立つ	33	80%
役立つ	6	15%
あまり役立たない	0	0%
役立たない	0	0%
未回答	2	5%
	41	100%



行政関係者：小児がん経験者とその家族の方の生の声が聞けて大変参考になりました。恥ずかしながら院内学級の状況等、知らないことも数多い状態なので、今後更に勉強させていただきます。

高校教員：患者さんやご家族のご意見をお聞きすることができて、我々教員に何が求められているのか知ることができました。国や県が子どもたちの学習支援に関して、システム化をして日本全国どこにいても等しく支援が受けられるようにしていただきたいです。

看護師：初めて当事者の生の声を聞きました。今日、この会に参加できて本当によかったと思います。病気のために希望を失ってはいけない。子どもたちの希望が増えるように自分でできることから始めたいので今後もこのようなセミナーに積極的に参加します。

2019年度 小児がんの子どもの教育セミナー

広島大学

小児がんの子どもの教育セミナー（案）

今回の教育セミナーでは，「長期入院患者の高校教育を考える ～この1年間の取り組みをふりかえって～」をメイン・テーマとして取り上げます。
教育関係者，医療従事者，患者とその家族など様々な立場から，これまでの取り組みについての意見交換を行い，小児がんをはじめ長期入院を必要とする患者が治療を受けながら安心して学業を継続できるような教育環境のさらなる整備に向けた連携の場とすることを目的として開催します。

開催日時 ▶ 2019年8月31日（土）14：00～16：30

開催場所 ▶ 広島県医師会館　2階　201会議室
〒732-0057　広島市東区二葉の里三丁目2番3号

対象者
広島県内外の小・中・高等学校および，特別支援学校教員，養護教諭等
教育委員会等の教育行政関係者
小児がん医療に携わる医療従事者（医師，相談員等）

14：00　開会のあいさつ　広島大学病院　日本赤十字社中枢ブロック血液センター　小林 正夫　先生

－第 1 部－　講演
長期入院患者の高校教育を考える ～この1年間の取り組みをふりかえって～

14：05　「広島大学病院におけるAYA世代（思春期・若年成人）がん患者の診療」
広島大学病院　小児科　診療教授　川口 浩史　先生

14：25　「広島大学病院での高校教育支援の取り組み」
広島大学病院　小児科　公認心理師　井上 雅美　先生

14：40　「学校関係者などからの報告」

15：00　休憩

－第 2 部－　意見交換会

15：10　小児・AYA世代のがん患者が，長期入院中においても適切な教育を受けることができるより良い環境を整備するために必要な支援等について，小児がん患族や医療従事者，教育関係者などによる意見交換を行います

16：25　閉会のあいさつ　広島大学病院　小児科　診療教授　川口 浩史　先生

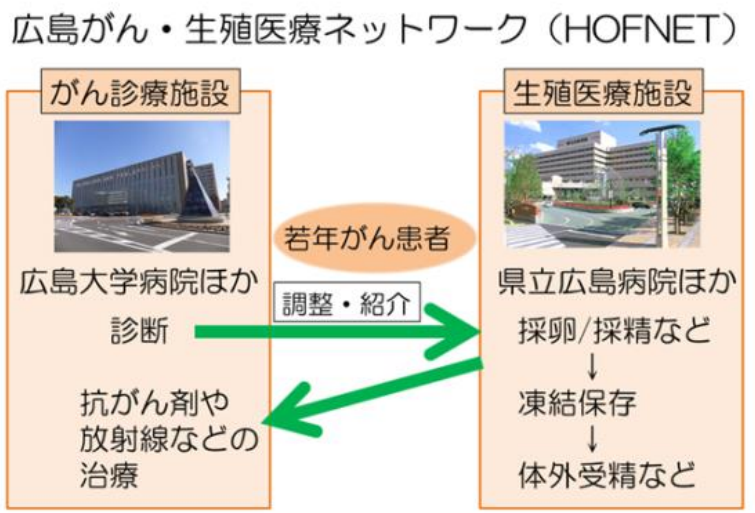
主催：広島大学病院（小児がん拠点病院）／共催・後援：広島県，広島県教育委員会，広島市教育委員会（調整中）

【教育体制の整備】

- 市，県教育委員会との連携
- 高校教育での遠隔・訪問教育

→単位認定（進級）

ＡＹＡ世代のがん患者への対応



小児がん連携病院選定の進捗状況

2018年度　「小児がん連携病院」要件の整備状況を調査

→大多数施設で「必須要件」を満たしていた

整備が「望ましい」要件は全施設で未整備項目あり

2019年5月　「小児がん連携病院」要件（案）を再度周知

6月以降　テレビ会議での検討後に「小児がん連携病院」を選定予定

「小児がん連携病院」要件の整備状況

	満たしていない項目
A病院	クリティカルパス，薬物療法専従医師，公認心理師，小児がん看護，相談員研修
B病院	クリティカルパス，公認心理士，がん看護専門看護師または認定看護師，小児がん看護，小児がん診療に携わる医師の評価および体制整備
C病院	第三者認定医療施設，小児がん看護，療養支援担当者，相談員研修，院内がん登録，現況報告
D病院	クリティカルパス，相談員研修
E病院	クリティカルパス，緩和ケアチームに精神症状の緩和に携わる常勤医師，公認心理士，小児がん看護，相談員研修
F病院	クリティカルパス，がん看護専門看護師または認定看護師，小児がん看護，療養支援担当者，相談員研修，
G病院	クリティカルパス，薬物療法常勤医師，薬物療法専従医師
H病院	クリティカルパス，緩和ケアチームに精神症状の緩和に携わる常勤医師，がん看護専門看護師または認定看護師，小児がん看護，療養支援担当者，小児がん診療に携わる医師の評価および体制整備，相談員研修，院内がん登録
I病院	クリティカルパス，薬物療法常勤医師（配置予定），薬物療法専従医師，放射線療法技術者（配置予定），公認心理師（受験予定），療養支援担当者，相談員研修（受講予定）
J病院	クリティカルパス，薬物療法常勤医師，薬物療法専従医師，緩和ケアチームに精神症状の緩和に携わる常勤医師，公認心理師，相談員研修，院内がん登録